

希望の春！ 旅立ちの春！

【 宇和島でソメイヨシノ開花宣言 】



新型コロナウイルスの感染拡大で、全国的にも自粛ムードが続いている中、南予にも明るくうれしい春の便りが届きました。

独自に桜の開花宣言をしている宇和島市は、岡原文彰市長が丸山公園の標準木において開花宣言をされ、新聞等でも取り上げられました。市によると東京に次いで、全国で2番目の開花だということです。

和霊小学校の校長の笑顔に代表されるように全国に明るい話題が増え、笑顔が増えることを願っています。

早速、18日（水）の昼休みに撮影に出かけました。この後、次々に花が開いていくことでしょう。1週間後が見頃かもしれません。楽しみです。

さて、17日（火）には、各中学校において卒業証書授与式が行われました。南予管内で1,832人の卒業生が学び舎を巣立っていきました。3年間の思い出を振り返りながら、それぞれがたくましく成長した姿で、力強く新たな進路先に向かっていくことでしょう。



来週には、小学校で卒業証書授与式が行われ、1,786人弱の卒業生が小学校を去っていきます。見送る側にとっては、頼もしくもあり、寂しくもありといったところでしょうか。

しかしながら、教職員にとっては、年度末の事務処理も多いことと思います。進路先に送付する書類作成等も計画的に行ってください。さらに、次年度に向けた準備も進めていく必要があります。適度に休養を取りながら、事務処理を進めていただきますようお願いいたします。

【 宇和島丸山公園 】



【 指導方法工夫改善(少人数)加配に係る教育課程編成資料の提出依頼 】

令和2年度に配置される指導方法工夫改善(少人数)加配教員の授業時数等が、各学校において適正に組み立てられているかについて確認をさせていただく予定です。教育課程の編成に関わるものですので、先に依頼した免外調査と合わせて、1学期の授業開始までに確認をさせていただきます。

取り急ぎの調査となり、お手数をお掛けします。加配教員が配置されることは、児童生徒の学習指導や生徒指導において大きな効果を上げるものとなります。教職員が増えることで、教育活動の充実や校務分担にもつながります。

かなりの予算措置がなされ、監査の対象になる事項ですので、適正な編成に御理解のうえ、協力いただきますようお願いいたします。

また、教育課程の編成に当たっての留意事項をしっかりと確認してください。



新規採用教職員の内示が行われました。先週、面接や手続きを行いました。一足早く春を迎えた彼らが、4月から各学校現場において着実に成長し、力を発揮してくれることを願っています。事前説明会の中で3点お願いをいたしました。

- 「教育公務員として自覚ある言動をするように心掛ける」
- 「謙虚に学び続ける」
- 「健康である」

小学校教諭 22名、中学校教諭 20名、養護教諭 4名、事務職員 5名の計 51名の新規採用者は、厳しい採用試験を見事クリアされた方々です。本当におめでとうございます。

「実るほど、頭を垂れる稲穂かな」と言われますが、ぜひ、先生方や保護者、そして、地域の方々に謙虚な姿勢で接していただくことを期待しています。また、児童生徒から学び、教員としての自分自身の成長につなげていってほしいと思います。

日々研修に励み、一日も早く、児童生徒の思いや保護者、地域の方々の願い、時代の要請に応えられる教職員に成長されることを期待しています。